

2月の予定



2026年1月6日
野毛山幼稚園

月主題 月のねがい

今月の聖句

わたしがあなたがたを愛したように、
互いに愛し合いなさい




ヨハネによる福音書15章12節



今月の聖書のことは、イエスさまが十字架にかかれる前に、弟子たちに言われたイエスさまのことは、ご自分が十字架にかかれることを知っておられたイエスさまは「その時」が来たことを悟られ、弟子たちを最後まで愛し抜かれたと記されています。イエスさまは十字架にかかれる前日の木曜日、たらいに水を汲んで弟子たちの足を洗われました(この木曜日を洗足木曜日と言います。)主であるイエスさまが、当時奴隷の仕事と言われている足を洗うという行為をされたことは、へりくだった主の姿を示しています。そして、「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」と言われました。その後、15章でも同じように「わたしがあなたがたを愛したようにあなたがたも互いに愛し合いなさい。」と繰り返し言われたのです。繰り返し言われるということはとても大切なことを意味します。そして、これは神さまから与えられた素晴らしい掟(おきて…決まり)、イエスさまの掟です。わたしたちも他の人との違いを認め、互いに愛し合い、わたしたちのために命を捨ててくださったイエスさまの愛に倣いたいと思います。



主題	年少ばら組	年中くるみ・年長すずらん組
つながりあう (年少)	お祈りをする事と賛美すること、聖書のお話を聞くことで神さまがイエスさまを通して私たちとつながってくださっていることを感じる	神さまの愛を感じ、友だちや家族、他者のために祈ろうとする
豊かになる (年中長)	友だちと遊びを繰り返す中で相手の思いに気づく。自分の思いを伝えることを保育者とともに経験する 寒い中でも庭の木の芽など次の季節への準備がなされていることに気づく	子ども同士で話し合いもめごとの調整をしながら遊びが豊かになり、その遊びが長くまた何日も続くようになる 寒さの中にあっても、日足が伸び、木々が次第に芽吹くことなどから春の準備が進んでいることに気づく

予 定

日	曜	予 定	備 考
4	水	2月誕生会	11時30分降園
6	金	年長すずらん組 アトリエ活動	八田大輔先生
11	水	信教の自由を守る日(建国記念の日)	休 園
13	金	ランチなし	11時30分降園
14	土	のげやまミュージアム 	子どもたちの作品を通して一年間の成長を見ていただく 全保護者参観 です。 この日のために一生懸命準備します。一日しかありませんので、ご予約ください。 詳細後日
16	月	振替休園	休 園
23	月	天皇誕生日	休 園
25	水	年長すずらん組 卒園遠足	年中・年少組は休園 2号の方のみこひつじあります

年 少(ばら組)	年 中(くるみ組)	年 長(すずらん組)
思いきり身体を動かして遊ぶ。 友だちとごっこあそびを楽しむ。 楽しく造形活動をする。 曲にあわせて歌ったり、踊ったりする。 楽しく歌ったり、聴いたりする。 進級することへの期待を持ち始める。 春が準備をしていることを知る。 	自分の考えたこと、感じたことを身体やことばで表現する。 思いきり身体を動かして遊ぶ。 みんなで一緒に活動することの楽しさを知る。 楽しく造形活動をする。 友だちとのつながりを深める。 友だちとイメージを出し合って遊ぶ。 たくさんの本や紙芝居に親しむ。 楽しく歌ったり、聴いたりする。 進級することへの期待を深める。 春が準備をしていることを知る。 	一人ひとりが自分なりの目標を持ち、それに向かって最後までやりとげようとする。 友だち同士、お互いの考えを出し合い、受け入れてあそびを深めていく。 寒くても戸外に出て身体を動かして遊ぶ。 友だちのがんばりや、良いところを認めあったり、友だちの成功を喜ぶ。 作り上げる喜びを味わう。 のげやまミュージアムに向けて活動し、たくさんの人との関わりを深める。 小学校に対する期待を持ち、残りの幼稚園生活を見通しをもって進める。 わからないことや不思議に思ったことを調べる。 卒園遠足を通して幼稚園での楽しいことをいっぱいにする。 自然の営みの不思議さや美しさに気づく。 春が準備をしていることを知る。